

令和7年度 女性が輝く東京農業特別支援事業 「輝く東京農業女子講座」レポート 南多摩Vol.4



第4回南多摩地域講座が、2025年12月18日(木)に富士森体育館で開催され、女性農業者を中心に、26名(男性、後日動画視聴希望者含む)が参加しました。今回は「実践している農家から学ぶ！売るための作付計画と販売計画の作り方」。関ファーム 代表 関 健一氏、Neighbor's Farm 代表 梅村 桂氏、うちで農園 農園長 小勝 正太郎氏より、実体験をもとに、作付・出荷・販売を一体で考える計画づくりのポイントが紹介されました。後半はワークショップを行い、生産と販売をつなげて考える視点を実践的に学ぶ講座となりました。



テーマ 「実践している農家から学ぶ！売るための作付計画と販売計画の作り方～」

概要 販路の開拓と継続的な販売計画とともに、販売計画と連携した作付計画の作り方を実践している農家から学ぶ。また、共同出荷をするにあたってのグループ形成についても紹介する。

講師 関ファーム 代表 関 健一
Neighbor's Farm 代表 梅村 桂
うちで農園 農園長 小勝 正太郎



講義



ワークショップ(右上はオンライン)



ワークショップ



交流会

■ 第1部 作付から出荷、販売をつなぐ計画作りの重要性

講師から経営の転機となった経験が紹介されました。思うように売上が伸びなかったこと、人件費や雇用判断に迷った経験などを通して、作付・出荷・販売を別々に考えるのではなく、予めつなげて計画する必要性に気づいた経緯が語られました。「作れるものを作る」から「売り先を見据えて作る」へ転換したことで、収入の安定や労働時間の適正化につながった事例も共有されました。参加者からは、「労働時間まで含めて考えたことはなかった」「忙しさに追われていたが、一度立ち止まって見直したい」との声が聞かれました。

■ 第2部 作付計画と販売計画を作ってみよう

参加者は当初「難しい」と手が止まる場面も見られましたが、講師からの具体的なアドバイスやグループ内での意見交換を通じて、徐々に考え方を整理していきました。年間収量や販売先などを書き出していくことで、「なんとなく」の計画が具体化され、生産と販売をつなげて考えるプロセスを体感する時間となりました。参加者からは、「数字にすると課題が見えた」「自分の経営でも一度シミュレーションしてみたい」といった声が聞かれました。

講座終了後は、毎回恒例の交流会を実施しました。今回は初参加の方に加え、南多摩地域以外からの参加者の方も多く、地域を越えた情報交換や各地域講座で学んだことの共有などが活発に行われました。会場は終始にぎやかな雰囲気でした。

参加者の声①

「将来、作付計画を考える時に、売上目標を設定してから、細かな計画を立てようと思った。また、業者さんとの信頼関係を改めて大事にする。」

30代

参加者の声②

「ハイレベルな講義でした。活かしていきたいものばかりで、実にみのりある一日でした。学習意欲が高まりました。ありがとうございました！」

50代

参加者の声③

「無理のない計画を作成することに活かせたら良いと考えました。講座を通して、自身の課題がよく見えました。」

50代

参加者からは、講座を受けての前向きな感想や、講座を通じた交流の広がりを実感できる意見が寄せられました。実践的な内容と、すぐに現場で活かせる学びが多い講座を開催しておりますので、ぜひご参加ください。お待ちしております。



輝く東京農業女子



輝く東京農業女子

輝く東京農業女子講座

実践している農家から学ぶ！ 売するための作付計画と 販売計画の作り方

第4回
南多摩地域
講座

販路の開拓と継続的な販売計画とともに、
販売計画と連携した作付計画の作り方を
実践している農家から学びます。
また、共同出荷をするにあたっての
グループ形成についても紹介します。

12/18 木

13:00～16:00(開場12:40)[講座終了後～17:00交流会]

受講無料

定員 **30名**
(オンライン参加を含む)

男性も参加
できます！

託児サービスあり
(事前申込制)

●オンラインでも参加可能。 ●当日参加できない方は後日動画配信も可能。(申込制)

会場

富士森体育館 第二・第三会議室
(〒193-0931
八王子市台町2丁目3-7)

参加対象

東京都内の女性農業者
農業法人等で雇用されている方
女性農業者のご家族等

こんな方に
オススメです！

- ・作付計画をイチから学んでみたい方
- ・作付計画を立てても、思ったように販売できないと感じている方
- ・販路開拓や規模拡大を考えている方

参加
することで…

- ・作付計画と販売計画作成のコツが理解できる！
- ・計画的に販売している農家実践している工夫を知ることができる！
- ・「作ったものを売る」から「売れるものを作る」に転換するヒントが得られる！

お申し込み・詳細は裏面をご覧ください。

今回の講座はコチラ！

●スケジュール

第1部

作付から出荷、販売をつなぐ計画作りの重要性

第2部

作付計画と販売計画を作ってみよう

講座終了後～17:00まで交流会を開催いたします。ぜひこの機会に皆さまとの交流を深めてみてはいかがでしょうか。

※任意参加 ※参加無料

講師



せき けんいち

関 健一 関ファーム 代表

400年前から清瀬で代々農業を営む17代目。2002年に東京初となる水菜のハウス栽培を始め、その後ハウスを増設。2007年には将来的な農業経営を考え、単価が高く経営の安定を望めるトマト栽培を始める。作付品目を絞り込みながら、2014年にはトマトの養液栽培を導入した。流通も100%市場流通から徐々に市場外流通を増やし、現在は100%市場外流通で経営を展開している。



うめむら けい

梅村 桂 Neighbor's Farm 代表

1991年生まれ、東京都出身。東京大学農学部卒業。福井県の農業法人にて大規模トマト栽培施設の立ち上げ・流通業務に携わる。より消費地と近い農業を志し、2019年3月、日野市の生産緑地を借り受けて新規就農、ネイバースファーム設立。日野市の認定新規就農者となる。



おがつ しょうたろう

小勝 正太郎 うちで農園 農園長

2014年早稲田大学政治経済学部卒。地方自治ゼミに所属し、福祉政策について学ぶ。その後、東京都清瀬市の先進農家・関ファームにて2年間トマトの研修。2017年より、東京という地の利を活かし、全てのトマトを鮮度抜群の完熟どりで出荷する農業を展開。ブランドトマト「東京とまとよみがえり」は、都内高級スーパーや地上波テレビでも取り扱われ、みずみずしくも濃厚な味であると好評を博している。

●会場のご案内

富士森体育館 第二・第三会議室

〒193-0931 八王子市台町2丁目3-7



【電車でお越しの方】

- ・京王線山田駅より、徒歩約15分
 - ・JR八王子駅南口(7番のりば)よりバスで約10分
富士森公園経由「めじろ台駅」「法政大学」「上大船」「東京家政学院」「西八王子駅南口」行
 - ・JR西八王子駅南口より、バス約5分「八王子駅南口」行
- ※バスはいずれも市民体育館で下車してください。

【お車でお越しの方】

- ・施設の駐車場をご利用ください。※台数には限りがあります。

●申込はコチラから

参加ご希望の方は下記のQRコードまたはURLよりお申し込みください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/251218/nougyou/>



応募期間

2025年12月16日(火)
17:00迄

※託児サービスをご利用の方は、2025年12月10日(水) 17:00迄

オンライン申込をご利用いただけない場合は、南多摩農業改良普及センター(TEL:042-674-5971)にお電話にてお申し込みください。

●今後の講座のスケジュール



※開催場所、スケジュールは各募集チラシをご確認ください。スケジュールは変更になる場合がございます。

お問い合わせ:輝く東京農業女子講座運営事務局 mail: info@agri-tokyog.com
南多摩農業改良普及センター(TEL:042-674-5971)